



PTAを通じてのこの一年



PTA会長 佐藤 恵介

令和7年度の活動行事も会員、役員、先生方、地域の方々の皆様の多大なご協力、そしてご参加により無事に終了することができました。

矢島高校のPTA活動は生徒を後押しする応援団として保護者が学校と地域と連携を取りながら一緒に対応していく学ぶ場であると思います。生徒たちは日々成長している中でたくましく育ち、希望のある将来へ突き進むために出来るだけ多くの選択肢を選び考え、思い通りにならなくても一生懸命に考え色々な環境下でも適応できる能力をつけてきたと思います。そのおかげで保護者も一緒に学んでいける活動になったと思っております。

私自身そして皆様方もこの一年のPTA活動に参加して、それぞれの活動に知恵を出し協力していただき本当に心強く感じました。

この一年のPTA活動で生徒と一緒に学べる機会をあたえていただきありがとうございました。

本年度一年間、会員、役員、先生方、地域の方々の皆様には大変お世話になり誠にありがとうございました。今後も矢島高校のPTA活動が生徒とともに実りのある活動となることを祈念申し上げます。

雨の日は雨を聴き 雪の日は雪を見る



校長 藤原 淳

保護者の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動に温かいご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

今年度は「矢島子ども茶会」が開催され、本校茶道部員もお点前を披露しました。園児や児童生徒が緊張感の中にも笑顔でお茶を振る舞う姿に、心地よい時間を過ごすことができました。ふと、樹木希林さんの遺作『日日是好日』を思い出しました。希林さんが演じた茶道の武田先生は、静かな佇まいの中に「生きることの本質」を宿した慈愛に満ちた存在でした。毎年同じようにお点前を繰り返しているようでいて、実は自分も周りの景色も、一緒に過ごす人も、二度と同じではないこと。雨の日は雨を聴き、雪の日は雪を見る、どんな状況であっても、その瞬間を受け入れることができれば、すべての日が素晴らしい一日になることを教えてくださいました。

一期一会とは、出会いへの感謝にとどまらず、「今のこの瞬間」を大切にすることではないでしょうか。生徒たちにも、変化する時代の中で、この一瞬一瞬を糧にする強さと優しさを育ててほしいと願っています。

私たち教職員も、生徒たちとの「一期一会」を大切に、日々の教育活動に邁進してまいります。今後とも変わらぬご支援をお願い申し上げます。

卒業生から家族へ 感謝のメッセージ

- 高校3年間たくさん迷惑をかけてしまったけれど、いつも味方でいてくれてありがとう。身体には気をつけてね。
- 家族へ
学校や車校の送り迎えしてくれてありがとうございます。
これからたくさんのご心配をかけると思いますが、よろしくお願いします。
体調に気をつけて過ごしてね。
- 朝早くから送り迎えしてくれてありがとう。
- 三年間、朝早く起きてお弁当を作ってくれたり、雨の日や冬の時の送迎ありがとう。
これからは思返しできるように頑張ります。
- 18年間支えてくれてありがとう。
これからもずっとよろしくね。
- 毎晩夜ご飯を作ってくれてありがとう。
- いつも夜ごはんを作ってくれてありがとう。
- 18年間ありがとう。
これからも、たくさん迷惑をかけると思いますが、今後もよろしくお願いします。
- 今までたくさん支えてくれて、育ててくれてありがとう。
お母さんのもとに生まれて、この環境にいらることができて本当に良かったです。
- 毎日送り迎えをしてくれてありがとう。
冬は特に大変で土日のバイトの送り迎えもたくさん迷惑をかけたけどちゃんと送ってくれてありがとうございました。
これからもよろしくお願いします。
- いつもありがとう。たくさん迷惑をかけたけど、ここまで育ててくれて本当に感謝しています。
これからも心配をかけると思いますが頑張るのでよろしくお願いします。
身体に気をつけてください。



(((卒業生の皆さんへ)))

卒業生へ向けて保護者の方々から激励の言葉をいただきました

- ◇ 人数が少ないからこそ一人一人が行事の中で活躍でき、様々な経験ができたと思います。
これからも高校生活で学んだことを活かし、それぞれの道を歩んでいってください。応援しています。卒業おめでとうございます。
- ◇ 御卒業おめでとうございます。これから社会人、学生とそれぞれの道を歩むことになると思います。
少人数ですが、矢島高校の力強い仲間がいたことはこの先の人生でも励みになると思います。先生、地域の方々ありがとうございました。
- ◇ ご卒業おめでとうございます。
3年間、通り続けることができて、良かったと思います。これから進む道は同じではないけれど高校3年間の事を思い出しながら、自分のペースで頑張ってください。

3年部の先生方より

学年主任 佐々木 みか子



3年生の皆さん。ご卒業おめでとうございます。

それぞれの花を咲かせ実り多き未来でありますように。ご縁を大切に、笑顔で前を向ける毎日を。人を愛し思いやる優しさと感謝を忘れず、健康で元気に過ごせますように。今日より若い明日はありません。青春とは心の若さです。理想を失うとき人は老います。常に学び、人生を楽しみ、打たれ強く生き抜いてください。

「Festina Lente」(ゆっくり急げ)

※(ラテン語:Festina lente フェスティナ・レンテ)は、ヨーロッパで古くから用いられている格言。「良い結果により早く至るためにはゆっくり行くのが良い」、または「歩みが遅すぎても求める結果は得られない」を同時に意味する。

最後になりましたが、保護者の皆様、お子様のご卒業おめでとうございます。高校3年間、様々なご苦労があったかと思いますが、今こうしてお子様は、無事卒業を迎え喜びもひとしおかと思えます。本当にありがとうございました。感謝・感謝です。

副担任 高橋 晃二



御卒業おめでとうございます。副担任や授業担当としての関わりは少なかったものの、修学旅行に一緒に行き、皆さんも大人もいろいろなことがあったことは良い思い出です。3年生になっ

てからは、生徒会や委員会で心遣いある言動をみえました。少しずつ最上級生らしくなっていく姿に、頼もしさを感じました。卒業して環境が変わっても、自分の根っこにある確かなものを見失わずに頑張ってください。

保護者の皆様におかれましては、本校への理解と御協力を賜り、誠にありがとうございました。またPTA活動にもたくさん参加いただき、子どもたちのために助力いただいたことに感謝申し上げます。皆様に幸多からんことを心より願っております。

担任 猪股 憲一



ご卒業おめでとうございます。

この節目に、3年間を振り返り、あらためて感じていることを書きます。

人は、特別な出来事がなくても、同じことを毎日続ける中で力を蓄えていきます。

登校し、授業を受け、考え、笑い合い、時に悩む。そうした日常の積み重ねが、生徒たちを前へ進めてきました。この3年間は、いわば「見えない足し算」の連続だったのだと思います。

その具体例が、毎日の弁当です。忙しい朝の中で重ねられてきた工夫や試行錯誤が、生徒たちの成長を支えてきました。何気なく食べていた生徒の姿は、その支えが日常として積み重なり、「見えない足し算」になっていた証だと思っています。

保護者の皆様、3年間本当にお疲れさまでした。高校生活は終わりますが、日常は形を変えて続いていきます。もし弁当作りに一区切りつく日が来ましたら、そのときはどうかゆっくりなさってください。

副担任 黒木 育子



3年生の皆さん、御卒業おめでとうございます。保護者の皆様におかれましても心よりお祝い申し上げます。

皆さんには自分の人生を自分らしく幸せに生き抜いてほしいと思い、3年

生の間は特に、その基盤を作るための進路指導を行ってきました。進路先への受験を通して皆さんの成長を目の当たりにし、皆さんが本当の意味での人生のスタートラインに立たたことを確信しました。大丈夫。自信をもってスタートを切ってください。

長い人生の中では、人生の岐路に立たされる場面があるかもしれません。そんな時、自分で進路を選び取ったという自信を思い出し、膨大な情報から確かな情報を慎重に選び取り、次のステップを踏み出していくことを願っています。

各学年部から

2年部主任 佐藤 朋子

3年生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。保護者の皆様にも心よりお祝い申し上げます。4月からは新たな生活がスタートします。周囲への感謝の気持ちを忘れず、新しい場所でも自分らしさを大切に一步步進んでいってください。みなさんの未来が笑顔で溢れることを心より応援しています。

2年部の保護者の皆様には、様々な場面でご理解とご協力いただき心より感謝申し上げます。来年度はいよいよ勝負の年になります。全員が進路目標を達成できるよう、学年部一同頑張っておりますので、今後ともご協力の程よろしくお願いたします。

1年部主任 村井 良裕

3年生の皆さん、卒業おめでとうございます。保護者の皆様にも心からお祝い申し上げます。これまで一緒に過ごした仲間との思い出や、矢島高校での豊かな経験を大切に、新しい環境で頑張ってください。人との出会いは宝物です。多くの出会いに感謝し、チャレンジ精神を持って人生を大いに楽しんでください。皆さんのご健康とご活躍をお祈りしています。

1年生の保護者の皆様には、さまざまな場面でご理解とご協力をいただきました。本当にありがとうございました。生徒が生き生きと充実した高校生活を送ることができるよう、学年部職員一同力を尽くして参りますので、今後ともご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

3学期の矢高生

カルタ大会 (1/17)



2年食物調理検定のようす (2/4)



1年柳飾り講習会 (2/12)



PTA催事活動で得られたこと

2年PTA役員 津 箆 真喜子

矢島特産品の松皮餅や虎の子まんじゅう、おにぎりサンドセットや色とりどりの焼き菓子の数々。地元企業の皆様には、矢高祭のために早朝からご協力いただき大変感謝しています。お陰様で、目を輝かせながら購入される光景が見られて大盛況でした。そして、先生方や役員の方々には、事前の打ち合わせからご尽力いただきありがとうございました。来校者はもちろん、当日の役割の多い生徒たちへの思いやりが随所に溢れていました。

文化祭ならではの賑やかさと高揚感に包まれた校内。役員の方々に行った装飾や商品の陳列。まるで学生時代のように懐かしく、心が弾む時間を過ごせたと思います。矢島高校がたくさんの方々を支えられていることを、今回の活動を通して改めて実感しました。貴重な機会をありがとうございました。

矢高祭に参加して

2年PTA役員 佐藤 敏子

今年の矢高祭でPTAは、「PTAカフェテリア」と称して、地元のお菓子やお弁当を販売し、飲食できるスペースも設けました。

たくさんの方に利用して頂き全て完売の大盛況でした。どれにしようかなあとキラキラした目で選んでくれた方。トレイにのせきれないくらい買ってくれた方。来てくださった方の喜んでいる姿を間近で見ることができ大変うれしかったです。

また開催にあたりPTAとして矢高祭へどうかかわっていけば良いか、どう盛り上げていけば良いか考える機会もあり、PTAの一員として貴重な時間を過ごすことができました。

さらなる矢島高校発展のため、微力ではありますが応援し続けて参ります。



PTA会報「矢城」第115号をお届けします。気づけば本会報も115号となりました。日頃より寄稿や取材にご協力くださるPTA会員の皆様に、改めて感謝申し上げます。12月には、PTA連合会広報誌コンクールで奨励賞を受賞することができました。皆様の温かいご支援があってこそこの成果であり、編集に携わる者として大きな励みとなりました。これからも、学校とPTAの活動をより身近に感じていただける会報づくりを目指してまいります。来年度もどうぞよろしく願いいたします。